

現代文 A

指導目標	近代以降の様々な文章を読むことによって、我が国の言語文化に対する理解を深め、生涯にわたって読書に親しみ、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。		
教材	教科書：現代文 A 東京書籍 学習書：なし ネットレポート（一部対象者は郵送レポート） 学習ノート	レポート 面接指導 放送 効果測定・試験	全6回 必要時間数：2時間（※面接指導減免6割の学習者は必要1時間） なし 中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月）
単位	2単位		
評価	レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間数の出席充足）、放送視聴状況、到達度チェックおよび試験結果等を総合的に評価し判定。		

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導		中間到達度チェック 年度末試験	
	回	提出期限） 指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容	内容・範囲	
4		◆<みどりのゆび> ◇時間の流れを意識して構成を理解する。 ◇人間と人間、人間と植物、植物と植物とのつながりの描かれ方に注目する。 ◇「私」が生死や宿命、人間の営み等についてどのような認識に至ったかを読み取る。 <真面目な二人> ◇「上原菜野」との会話から「あたし」の心情を読み取る。	1	①②<現代文Aの学習のオリエンテーション> *本計画の「指導目標」に基づいて現代文Aを学ぶ意味を理解する。	放送なし。		<現代文Aの学習のオリエンテーション> <みどりのゆび>等。			
			2	*現代文A学習ノート（序）を参照する。						
			3	①②③<みどりのゆび> *語り手の現在時・時制を確認し、時間の流れを意識して構成を確認する。						
			4	*人間と人間、人間と植物、植物と植物とのつながりがどのように描かれているか考察する。						
5		◇「上原菜野」と「あたし」のカウンター機の用い方の違いに注目する。 ◇カウンター機方式を試した後の「あたし」の認識の変化を読み取る。	1	*「私」が生死や宿命、一人の人間の営みについてどのような認識に至ったかをとらえる。						
			2	③④<真面目な二人> *「あたし」と「上原菜野」の心理的距離が近づいていく様子を会話から読み取る。						
			3	*感情を分類して数えることが「あたし」独自の発想であることをとらえる。						
			4	*「上原菜野」との会話を契機に、「あたし」が「気持ちは分類できない」という考えに至ったことを読み取る。						
6	第1回 6/10締切	◆<山椒魚> ◇山椒魚のせりふに注目し、彼の心情の変化や心理描写を正確に読み取る。 ◇山椒魚と蛙のお互いに対する思いがどのように変化していったのかをとらえる。 ◇山椒魚の姿を通して作者がどのようなことを伝えたかったのかを考える。 <I was born> ◇「僕」の心の動きを読み取る。 ◇蜚蜚のイメージに託された生命への思いを深く味わう。	1	④⑤⑥<山椒魚> *山椒魚のせりふを手掛かりに、山椒魚が、蛙などとの出会いによって、どのように心情を変化させていったかをとらえる。						
			2	*山椒魚と蛙が、接しているうちに互いへの心情をどのように変化させていったかを読み取る。						
			3	*山椒魚の姿を通して、「当時の知性ある近代人」の姿を推察し、同時に現代を生きる私たちの姿も反映しているところはないか、考察する。						
			4	*「蜚蜚」の生態から得られる「生命						
7	第2回 7/15締切	◆<信濃路【短歌】> ◇短歌独自のリズムを味わう。 ◇表現に即して、作品に込められた作者の心情を読み取る。 ◆<春雷【俳句】> ◇俳句独自のリズム、季節感、イメージを味わう。 ◇俳句に込められた作者の心を	1	⑥⑦<I was born> *父親との会話を手掛かりに、生命についての「僕」の認識やイメージの変化を読み取る。						
			2	*「蜚蜚」の生態から得られる「生命						

		読み取る。		のはかなさ」のイメージをとらえる。			
			3	⑥⑦<信濃路【短歌】> *各作品の句切れを確認する。			
			4	* 語句の意味を注意深くとらえ、作者が歌に込めた心情を鑑賞する。 * 「学習ノート」の「短歌の基礎知識」を確認する。			
8	第3回 8/30締切	◆<山月記> ◇優れた短編小説の緻密な構成を理解させる。 ◇文章表現の豊かさ、構成の妙を味わわせる。 ◇李徴の性格を分析し、その人物像をつかませる。	1	⑥⑦<春雷【俳句】> *各作品の季語や表現技法を確認する。		中間到達度チェック前の学習のまとめのポイント <山椒魚><山月記>等。	
		2	* 作者についての情報も参照しながら、作品を深く鑑賞する。 * 「学習ノート」の「俳句の基礎知識」を確認する。				
		◇漢語が多用され、難しい熟語の頻出する漢文調の文章を鑑賞させる。 <「身銭」を切るコミュニケーション> ◇筆者独自の表現や具体例のはたらきに注意して内容を読み取らせる。 ◇筆者の提示するコミュニケーションのあり方について考えさせる。	3	⑧⑨⑩<山月記> *李徴の告白を主とした構成を整理し、理解する。 *李徴が虎になった原因をどのように考えているか、「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」という二つのキーワードを中心に理解する。			
			4	*李徴の気質や人間像をとらえる。 *漢文調の文章を鑑賞する。			
				⑨⑩<「身銭」を切るコミュニケーション> *筆者独自の表現の意味や具体例の内			
9			1	⑪⑫⑬⑭<ミロのヴィーナス> *典型的な評論文を読み、段落分け、要約、主題の把握、と、評論読解に必要な段階学習を丁寧に行う。 *筆者の主張を正確に読み取る。		中間到達度チェック試験（学習）範囲： レポート第1～2回	
			2	* 「ミロのヴィーナスにもし手があつたら」という発想から生み出される、美や芸術の魅力に気づき、自分ならどう想像するか、考察する。			
			3	⑬⑭<さくらさくらさくら> *筆者の体験談や歌を交えた記述から、桜に対する日本人の感覚と筆者の思いを理解する。			
			4	*デンマークの学生の反応などから、国によって桜に対する思いに差異があることに気づき、文化とそれを育んだ風土の違いに気づく。			
10	第4回 10/10締切	◆<ミロのヴィーナス> ◇段落分けをきちんと行い、内容整理をして、主題を把握する。 ◇筆者の考え、直観、感性をもとに、全体を通して述べられている筆者の仮説を正しく読み取る。	1	*作者の歌を鑑賞し、筆者の明るく素直な文章と、短歌に織り込まれたリズムや心情とが、響き合い、溶け合う妙を鑑賞する。			
		2					
		◇「美」や「芸術」が持つ魅力的な魅力を味わわせ、自分の考えをまとめる。 <さくらさくらさくら> ◇筆者自作の短歌を交えてつづった随筆から、「桜」に対する日本人独自の感覚と筆者の思いを読み取る。 ◇文化というものと、それを生み育んだ風土との関係を考える。	3	⑮⑯⑰⑱<分からないからおもしろい> *第3段・第4段の論述にのっとなって、「分からない」ことが仕事をする上での「至高のぜいたく」であるという筆者の考えを理解する。			
			4	*第2段の内容から、仕事をする上での困難を読み取る。 *第3段・第4段を手掛かりに、一つの仕事をきわめることの奥深さについて考察する。			
11	第5回 11/20締切	◇歌人が短歌を織り込んで書いた文章を読み、散文と韻文の響き合いを味わう。	1	⑮⑯⑰⑱<言葉は世界を切り分ける> *言葉の「面」としての意味はどうか、を筆者の論述にのっとなって正確に理解する。			
			2	*異なる言語は世界を異なる仕方で分節する、ということの意味を、具体例をもとに理解する。 *文章中の繰り返し・言い換えの内容を整理し、「言葉を知る」ということの意味を理解する。			
		<分からないからおもしろい> ◇筆者の仕事に対する姿勢がどのようなものかを理解する。 ◇仕事の持つ奥深さについて考える。	3				
			4				
		◆<言葉は世界を切り分ける> ◇他言語と比較することで言葉の意味のあり方を理解する。	1			年度末試験前の学習のまとめのポイント <ミロのヴィーナス>等。	
			2				

12		◇「言葉を知る」ということの意味を正確に読み取る。	3 4			
1		<p><少女たちのひろしま> ◇筆者の認識がどのように変化したかを読み取らせる。 ◇戦時下に生きた人々の生活に思いをめぐらせ、時代や社会について考える態度を養わせる。</p>	<p>⑩⑪<少女たちの「ひろしま」> *写真集『ひろしま』と出会ったことで筆者が遺品の持ち主たちを身近に感じるようになったことを読み取る。 *筆者が遺品の写真から犠牲者たちの気配や日常に思いをめぐらせたことを参考に、当時を生きた人々の暮らしについて、私たちの暮らしとの共通点・相違点を考察する。</p>		<p>オンライン授業 年度末試験の範囲。 または、 <少女たちの「ひろしま」> NHKのヒロシマを扱った番組を取り上げるなど。</p>	<p>年度末試験 試験（学習）範囲 ：レポート第3～5回</p>
		<p><清兵衛と瓢箪> ◇全体の構成をとらえさせ、清兵衛が熱中するものを理解させる。 ◇登場人物の言動や表情の描写などを丁寧に読み取り、それぞれの人物像、心理を正しくとらえさせる。 ◇結末から、清兵衛の現在と近い将来のことについて考えさせる。</p>	<p>⑫⑬⑭<清兵衛と瓢箪> *物語の構成をとらえ、清兵衛が何に熱中しているのかをとらえる。 *登場人物の言動や表情などを丁寧に追い、各人の人物像、心理を正しくとらえる。 *結末から、清兵衛の現在と近い将来を想像させ、作品を豊かに鑑賞させる。</p>			
2	第6回 2/5締切		1 2			
			3 4			
3		総復習	⑮総復習 1 2			
			3 4			